

高精度ユニット搭載ロボットマシニングシステム

セルフィーダロボットマシニング

産業用ロボットに切削加工機能を持たせ、
大型部品の切削加工や多品種少量生産に
対応するために最適化された加工システム。

従来の大型マシニングセンタでは対応が難しい
柔軟性・設置性・コスト面の課題を、加工技術と
システム設計力によりまとめて解決します。



■ ロボットマシニングユニット「SELFEEDEER DUO Robot Edition」

産業用ロボットに取り付けることで、穴あけやねじ立てに加え、
難易度が高い高精度なフライス・エンドミル加工も可能にします。



原理 & 特長

1 大型・長尺ワークの多面加工に対応

産業用ロボット＋セルフィーダ＋走行軸で、
大型・長尺ワークの多面加工に対応。一度の
段取りで、高精度加工を効率良く行えます。

3 高精度・高速位置決め

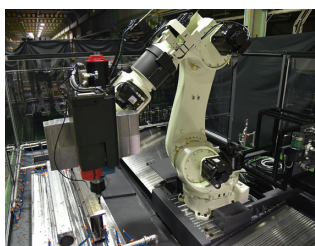
最高60m/minの走行軸は、タンデム駆動で
バックラッシュを低減。リニアスケールにより
熱変位を補正し、ロボットマシニングに必要な
位置決め・寸法精度を確保します。

2 切削加工動作は NC で制御

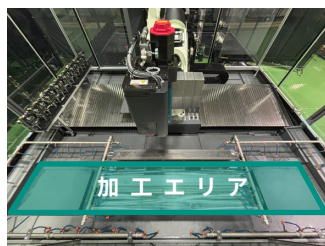
姿勢決め・アプローチまではロボットで行い、
切削加工動作はNCで制御します。使い慣れた
マシニングセンタと同じ感覚でプログラムできます。

4 工作機械メーカーならではの堅牢構造

架台はマシニングセンタの堅牢な設計思想を採用。
ヨロイジャバラとテレスコカバーで駆動部を保護し、
切りくず・クーラント回収機構によりクリーンな
設備環境を維持します。



ロボットマシニングの様子



広い加工エリア



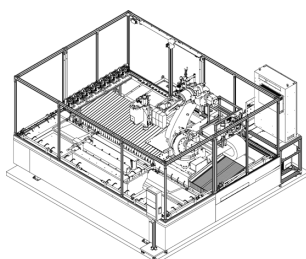
NC制御による加工指示



高速移動が可能な走行軸

■ 主要スペック (例)

お客様のご要望に合わせて製作するため、仕様は一例です。走行軸の延長やロボットの追加など、柔軟に対応します。



主軸回転数	Max. 12,000min ⁻¹
主軸サイズ	BBT30
走行軸最高速度	60 m/min
装置寸法	W4,920×D4,660×H2,700mm
加工範囲	W4,000×D700mm

